

せたがや生涯現役ネットワーク  
臨時総会を補完する Zoom 質疑応答の記録

**日時：**令和3年9月28日（火）午後3時～5時

**場所：**各自宅と笑恵館（下の\*印の7名）を Zoom で結びリモート会議

**議題：**臨時総会第1号議案、第1号、第2号報告およびその他関連事項

**出席者：**兜山（健康体操連盟）、長谷川（いきがい世田谷）、鬼塚（おでかけサポーターズ）、田瀬（芦花公園花の丘）、真貝\*（すまほ研）、小林（コミュニティご縁）、横地（区誌研）、石川（環境学習会）、中島\*（パソコンクラブ）、福澤（風景じゅく）、山中\*（けやき歩こう会）、古谷\*（ウォーキング F）、荅伊\*（自立ヨガ・クラブ）、高取\*（日本サルサ協会）、河上\*（記；砂場クラブ）、桑原（事務局）

**事前配布資料(1)～(7)で用いた資料：**(2)令和3年度臨時総会議案書、(3)議案書 P7 別紙、(5)Zoom 有料版利用のルール、(7)補助金チラシ

**Zoom 共有資料：**生涯現役フェア/ライブ配信検討図（システム構成図と人員組織図）

1. **第1号議案・来年度補助金予算要望**・(2)令和3年度臨時総会議案書

**P3 イベント支出内訳：**従来の出展出演団体事務費（2,000円×25団体）を止めて、この50,000円をIT機材レンタル料に当て、補助金総額を変えずに実態に合わせた。なお出展団体事務費は出ないが、より多くの団体が参加されるよう企画を充実したい。

**P4 しくみづくりプロジェクト収入：**寄付40,000円の意図は何か？←補助金で全て賄うのでは自主的地域活動ではない、と考えている。（ただし、この予算に寄付は無くても良い、という考えの人もある。）

「イベント」の補助金と比べて約2倍になっている理由は？←昨年度は一か所開催する行事がコロナ禍の影響で急遽5地域での分散開催になったが、これを発展的にとらえて昨年度の補助金要望で配慮/増額し、今年度から既にこの金額になっている。

**P5 シニア Zoom サロン：**「(7)補助金チラシ」の補助金（上限25万円）に該当するもので、今年度は地域デビューの会が単独で Zoom サロン活動していて、この補助金制度を活用。来年度はネットワーク全体の事業として、事業の広がりを狙う。

補助金申請書作成要綱に講師謝礼規定があるが、しくみづくりプロジェクトで採用している単価との整合性など調べ、後々問題にならないようにする。

Zoom 有料版利用料26,400円が、認められるかはまだはっきりしないが、補助金で賄われるとネットワーク一般会計の支出がその分だけ減る。

また、**事前配布資料(5) Zoom 有料版利用のルール**についても、世話人会で議論・了承されており、書類表題から（案）は取って良い。正式運用が一部で始まる予定であり、今後、ネットワーク全団体へ周知し、希望する各団体が皆でルールを守ってこの共通の Zoom アカウントを活用してもらう。

2. **第1号報告・しくみづくりプロジェクト**・(3)議案書 P7 別紙

2年目の活動で、昨年度の実績・反省点を踏まえて「実施（案）イメージ」に沿って



**午前**は各団体間や外部団体との交流に当て、**午後**はホールへ来客を入れる。従って午前中集まった関係者は帰宅してライブ配信を視聴することになる（3密回避）。

昨年度の経験を生かして、より良いライブ配信や紹介動画収録ができるように、IT担当班の増強を図り、プロに頼らずにシニアの団体の皆で協力して行うように計画中。（下に Zoom で画面に共有した図を示す）

昨年度の紹介動画よりも**より良い紹介動画**を収録し、次回印刷時のガイドブックの二次元コードを更新し、各団体の HP にも活用したい。撮影方法は

- ・完全自主撮影（団体内の YouTube 講座受講者などが撮影）

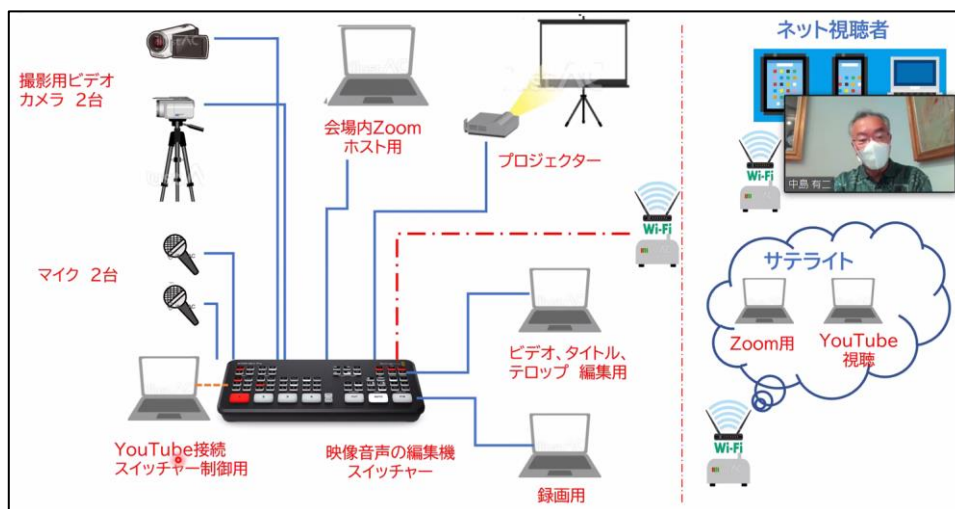
地域デビューの会実例：[世田谷地域デビューの会の紹介。 - YouTube](https://www.youtube.com/watch?v=GZtCKIcodhw)

<https://www.youtube.com/watch?v=GZtCKIcodhw>

- ・ネットワークの撮影隊（←これから組織する予定）へ出張撮影依頼
- ・生涯現役フェア当日(午前)にホール楽屋や展示ブース前で撮影

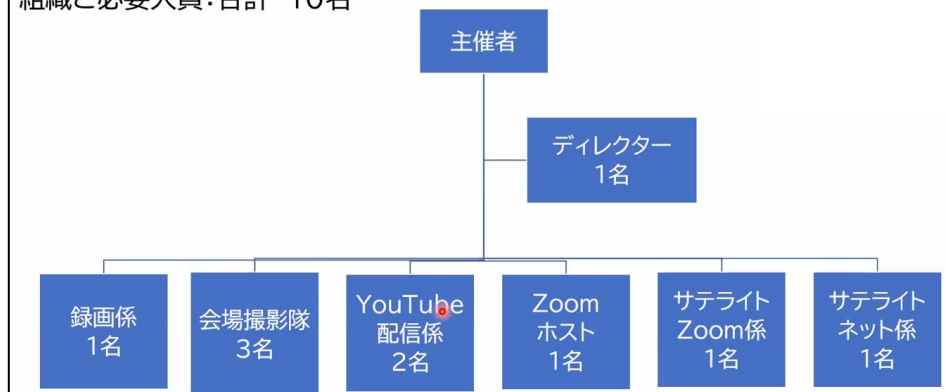
など色々なパターンが考えられる。各団体で会員募集チラシの印刷時と同様に、紹介動画収録サービスにも料金が発生、超格安料金か補助金で賄えるか今の所未定。

配信メンバー組織図にインタビュアーが入っていないのは何故？←技術スタッフの必要人数算定のための図として作ったため。当日の司会者やインタビュアーなど出演キャスト、総合企画や脚本作成担当など全体組織図は別途作成予定。



当日のハイブリッド配信メンバー

組織と必要人員:合計 10名



#### 4. その他・出席者の感想コメントなど

- ・平均年齢 78 歳の団体で IT とは無縁だが、すまほ操作教室・フェア動画撮影など仲間に入れて貰ってついて行きたい。
- ・他団体のことを互いに知ることが大事だと思った。SDGs は一時的でなく長い活動。
- ・本日の議案と報告を了解。自団体の 11 月例会でイベントテーマ SDGs を話し合う。
- ・Zoom 会議とはどんなものか興味があって来てみた。大変そうだがついて行けそう。
- ・昨年度はコロナで舞台パフォーマンスをドタキャン。今回は是非とも出演したい。
- ・ネットワーク全体へ呼びかけての Zoom 会議、やって良かった。今後、もっとうまく利用できそう。(複数の同意見)
- ・IT 講師派遣の事業で区の補助金 1 号になった。シニアの IT 技量アップの問題がクローズアップされている。
- ・自分の団体では、生涯現役フェア対応チームを作った！動画作成にも燃えている。
- ・今回は、事務局のお知らせに並行して、全団体へ向けて Zoom 操作教室同時開催の案内メールを配信したが回答率は 40% で、確認電話を掛けて 75% に回答率が上がった。今後とも全団体へ一斉メールしてイベントなどの情報を配信していく予定。
- ・「新しいパンフレット（ガイドブック）が素晴らしい、全団体へ送付すべき」との声。郵送困難につきチラシ置場から入手か梅丘分庁舎へ取りに来て欲しい。
- ・総会と臨時総会の開催時期について、内容と目的から検討の余地がある。
- ・**会計より業務連絡**「会費未払い団体は、振込を！」(対面総会での支払い機会がないためかも)

多田氏が、えこひろば理事会後に笑恵館へ来てくださり、Zoom に間に合わず残念。お元気な様子でした。



Zoom 画面のスクショ (誰かがフレームアウトするので一部合成)

以上